

# 鴨沂高校未来づくりワークショップ

## News Letter その3

02/14  
(金)

開催しました

### テーマ『鴨沂高校の未来の校舎をみんなで考えよう』

場 所：京都府公館 シェアセッションホール

時 間：16時から18時

参加者：生徒24名 教職員5名 PTA役員1名 同窓会2名

京都府教育委員会

特設ページはこちら

[http://www.kyoto-be.ne.jp/kanri/cms/?page\\_id=28](http://www.kyoto-be.ne.jp/kanri/cms/?page_id=28)



### 開催内容

鴨沂高校の新校舎のイメージを話し合う、3回目のワークショップを開催しました。

今回は4つのグループに分かれて、未来の校舎について修正された計画案を見ながらみんなで意見を出し合いました。その様子をお伝えします。

### 『テーマ』

### 鴨沂高校の未来の校舎をみんなで考えよう！

- ① 新しい学びのイメージについて ② 今回の計画について

### ワークショップの流れ

16:00 あいさつ

16:05 設計の考え方の説明

前回ワークショップで出た意見を反映した計画案について設計者から説明がありました。

16:20 グループワークの説明

16:30 グループワーク前半スタート

テーマに関してみんなでアイデアを出し合いました。

17:00 休憩

17:10 グループワーク後半スタート

みんなで出したアイデアを発表に向けてまとめました。

17:30 発表・意見交換・まとめ

各グループが5分間の発表を行いました。

18:00 閉会



### 計画案の説明

模型を使った計画案の説明では、ウェブカメラを使い人の目線からの映像がスクリーンに映し出されました。



▼前回と今回の模型を比較してみました！



前回の模型

こんなところが大きく変わりました！

ポイント その1

テニスコートが2面から1面となり、体育館棟のボリュームが変わりました。



今回の模型

ポイント その2

寺町通側の建物ボリュームを小さくし、御所側の景観に配慮しました。

▼寺町通側からの校舎全景をみてみました！



## 発表・成果品

各グループで出てきた意見を紙面にまとめ、発表を行いました。  
グループそれぞれに多様な意見が出されました。

### Aグループ



#### 代表的な意見

- 屋外ステージがある方が様々な場面において役に立つ。食堂のテラスとして活用できるので良い。
- バリアフリーの充実。(スロープの設置等)

### Bグループ



#### 代表的な意見

- 芸術の部屋は隔離してほしい。(静かな環境)
- プライバシーを守って面談できる部屋が職員室の近くにほしい。

### Cグループ



#### 代表的な意見

- 食堂に厨房は必要だと思う。
- 格技場が小さくて試合を同時にすることができないので広くしてほしい。

### Dグループ



#### 代表的な意見

- 絶対にボールが外に出ないようにネットの設備をしっかりとしてほしい。
- 雨が降った時に使える場所がほしい。(グラウンド)

## その他にもこんな意見がありました

- 生徒が交流できたり、教師に質問できる環境にしてほしい。(ラウンジ)
- 自習室がほしい。
- 北運の更衣室を地下通路の近くにしてほしい。その方が手間が省ける。
- フェンシングで滑りにくい床にしてほしい。
- 中庭をテラスにしてほしい。

- 地下通路の屋根を雨宿りの場所としてグラウンドの端に置く。
- 書庫にすべての本を置きたい。
- 競輪部が整備をするところや部品を保管するところがほしい。
- 壁の色はベージュか白にして明るくしてほしい。
- 時計がほしい。(前庭) . . . etc

## まとめ

### 設計者からのコメント



計画案に対して肯定的な意見が多くあがっていたように感じました。前回のワークショップでは否定的な意見が多かった中庭についても、どのように使ったらいいかなどの発展的な意見をいただきました。設計者として嬉しく思います。みなさんに頂いた意見をできるだけ反映しながら基本設計案をまとめていきたいと思っています。

『次回は . . . 鴨沂高校の未来の校舎の計画案を説明します!』